



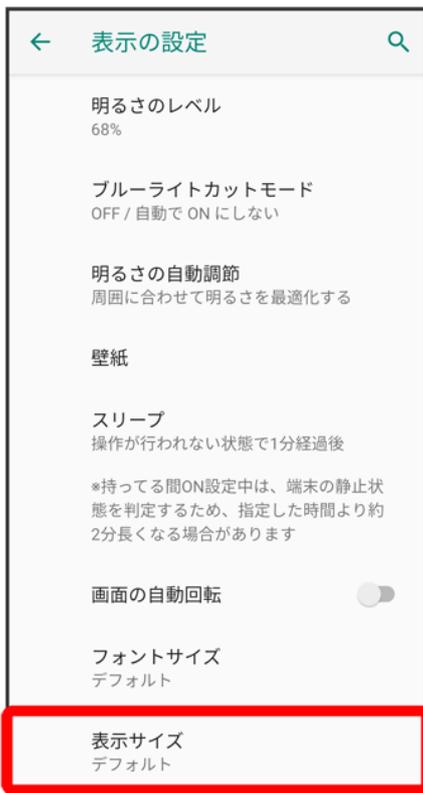
3

詳細設定



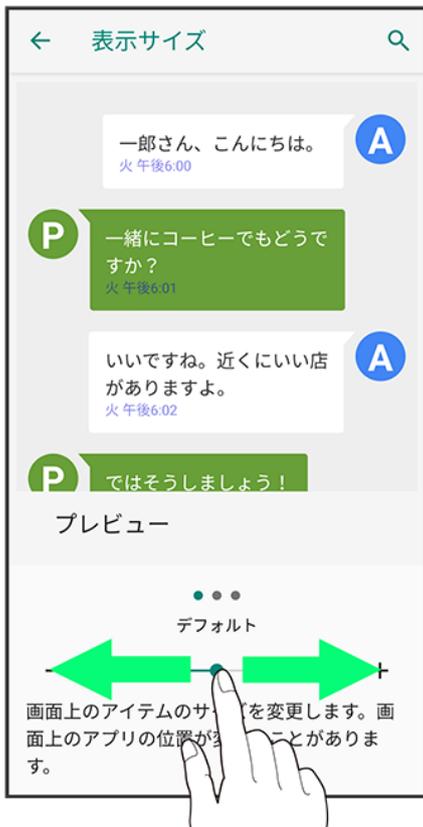
4

表示サイズ



5

●を左右へドラッグ



🚩 設定が完了します。

音の設定

着信音、操作音など、音に関する設定ができます。

- ↓ 音の設定
- ↓ 着信音を設定する
- ↓ 着信音の音量を設定する
- ↓ 音楽や動画の音量を設定する
- ↓ アラームの音量を設定する
- ↓ 着信時のバイブレーションを設定する

音の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話音量	通話時の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音などの音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
着信バイブレーション	着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
マナーモード	周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などを鳴らさないように設定できます。
高度なサイレントモード	高度なサイレントモードを設定／解除できます。また、高度なサイレントモードを設定しているときの通知の動作などについて設定します。
着信音ミュート用のショートカット	電源キーと音量大キーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定します。
着信音	着信音の種類を設定します。
詳細設定	・デフォルトの通知音 通知音の種類を設定します。 ・デフォルトのアラーム音 アラーム音の種類を設定します。 ・ダイヤルパッドの操作音

ダイヤルキーをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。

・画面ロック音

電源キーを押して画面をロックしたときや、画面ロックを解除したときに音を鳴らすかどうかを設定します。

・充電時の音

充電開始時に音を鳴らすかどうかを設定します。

・タッチ操作音

メニューなどをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。

・タップ操作時のバイブ

ナビゲーションバーのアイコンをタップしたときなどに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。

・終話バイブレーション

通話終了時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

着信音を設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

音



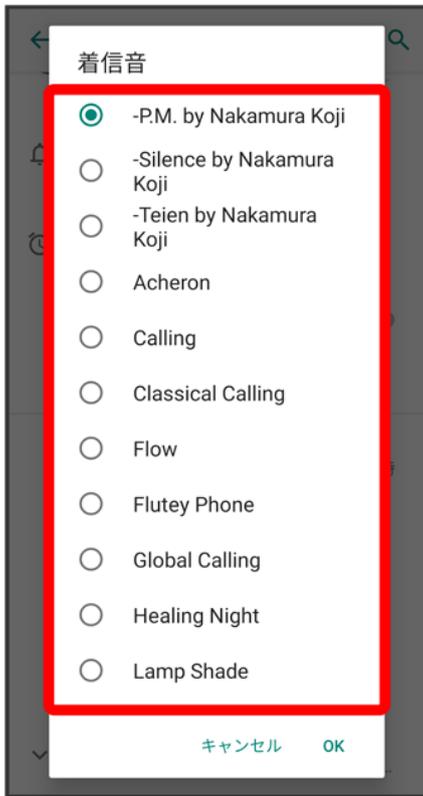
3

着信音



4

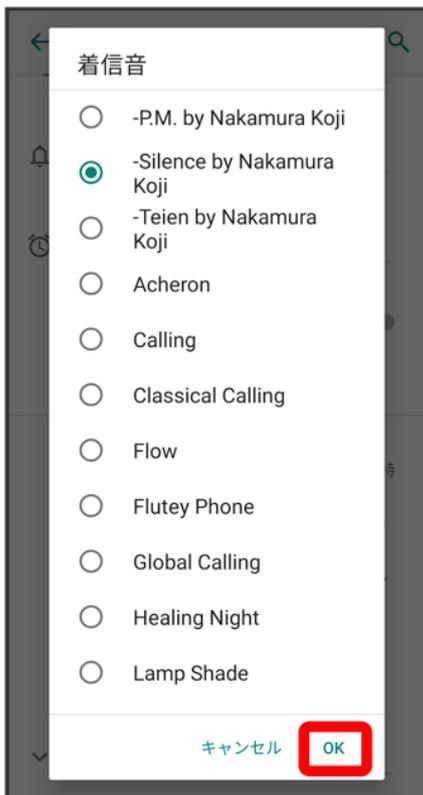
設定する着信音をタップ



🚩 着信音が再生されます。

5

OK



🚩 設定が完了します。

着信音の音量を設定する

1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

音



3

「着信音の音量」の●を左右にドラッグ



🚩 着信音が再生されます。

- ●を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

音



3

「メディアの音量」の●を左右にドラッグ



🚩 サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で⚙️(設定)



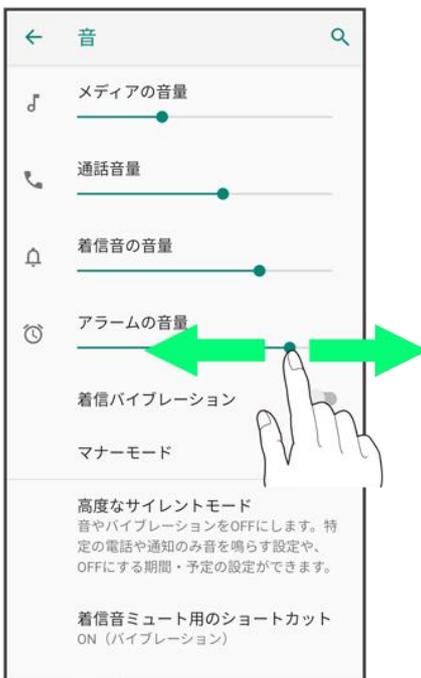
2

音



3

「アラームの音量」の●を左右にドラッグ



🚩 アラーム音が再生されます。

着信時のバイブレーションを設定する

電話着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で (設定)



2

音



3

着信バイブレーション



🚩 設定が完了します。

- **着信バイブレーション**をタップするたびに、有効(●)／無効(○)が切り替わります。

セキュリティと現在地情報の設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能や、位置情報に関する設定ができます。

- ↓ セキュリティと現在地情報の設定
- ↓ おもな暗証番号について
- ↓ 操作暗証番号・交換機用暗証番号について
- ↓ 操作暗証番号を設定する
- ↓ PINコードを有効にする
- ↓ PINコードを変更する
- ↓ 画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する
- ↓ パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する
- ↓ 暗証番号で画面ロックを解除するように設定する
- ↓ パスワードで画面ロックを解除するように設定する

+ セキュリティと現在地情報利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で  (設定) → セキュリティと現在地情報 → セキュリティ解除方法 → なし

- 変更前のセキュリティ解除方法がなしまたはタッチ/スワイプ以外の場合は、セキュリティ解除方法をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

ホーム画面で  (設定) → セキュリティと現在地情報 → 詳細設定 → 画面の固定 → OFF ( 表示) →  → 画面を固定したいアプリを起動 →  を上にフリック → アプリの履歴アイコンをタップ → 固定 → はい

- 画面の固定を解除するときは、 と  をロングタッチしてください。

セキュリティと現在地情報の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
----	----

Google Play プロテクト	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかなどを設定します。
端末を探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。
セキュリティ アップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認します。
セキュリティ解除方法	画面ロックの解除方法を設定します。
ロック画面の設定 ¹	ロック画面の通知やロック画面メッセージなどについて設定します。
Smart Lock ²	本機を持ち運んでいるかどうかや、信頼済みの場所／端末／音声／顔を確認して、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
パーソナルノート	ID(アカウント)やパスワードなど認証情報を登録して管理します。登録した内容を引用して入力できます。
操作用暗証番号設定	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。
位置情報	位置情報の利用を設定します。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・パスワードの表示 パスワード入力時にパスワードを表示するかどうかを設定します。 ・端末管理アプリ 端末管理アプリを有効にするかどうかを設定します。 ・SIM カードロック SIMカードロックに関する設定を行います。 ・暗号化と認証情報 暗号化や認証情報ストレージについて設定します。 ・信頼できるエージェント² 信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定します。 ・画面の固定 本機で特定のアプリの画面だけが表示されるように設定します。

1 セキュリティ解除方法がなしのときは、表示されません。

2 セキュリティ解除方法がなしまたはタッチ／スワイプ以外のときに設定できます。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
操作用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・交換機用暗証番号について 」を参照してください。
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	SIMカードの暗証番号です。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
暗証番号	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 暗証番号で画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。



暗証番号の種類について

SIMカードの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「暗証番号」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

操作用暗証番号・交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万が一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号を設定する

1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

操作暗証番号設定 → OK → 操作暗証番号を入力 → OK



4

操作作用暗証番号を再度入力 → OK → OK

 操作作用暗証番号が設定されます。

操作作用暗証番号をリセットするには

操作作用暗証番号を入力する画面で、**操作作用暗証番号リセット** → OK と操作します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

- 操作作用暗証番号のリセットにはMy SoftBank認証が必要です。My SoftBank認証は  (MySoftBank+) から設定できます。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

詳細設定



4

SIM カードロック → SIMカードをロック(表示) → PINコードを入力 → OK



 PINコードが有効になります。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で（設定）



2

セキュリティと現在地情報



3

詳細設定



4

SIM カードロック → SIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを
入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK



 PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

セキュリティ解除方法



- 変更前のセキュリティ解除方法が**なし**または**タッチ／スワイプ**以外のときは**セキュリティ解除方法**をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

4

タッチ／スワイプ



 設定が完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

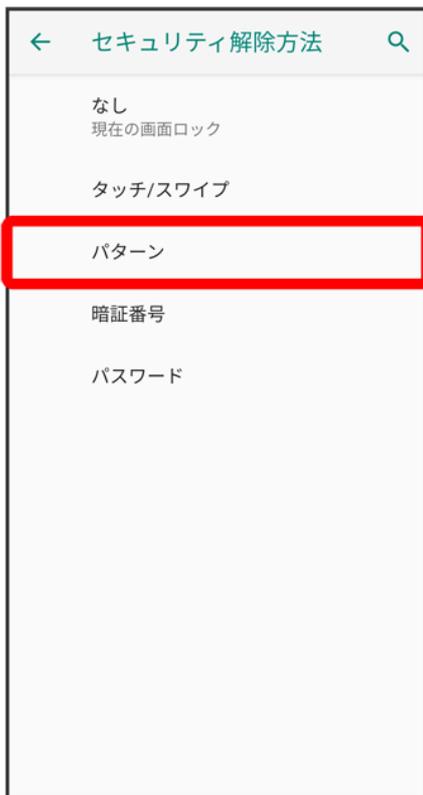
セキュリティ解除方法



- 変更前のセキュリティ解除方法が**なし**または**タッチ／スワイプ**以外のときは、**セキュリティ解除方法**をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

4

パターン



5

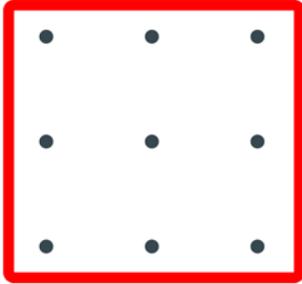
新しいパターンを入力



画面ロックの設定

セキュリティ強化のため、パターンを設定してください

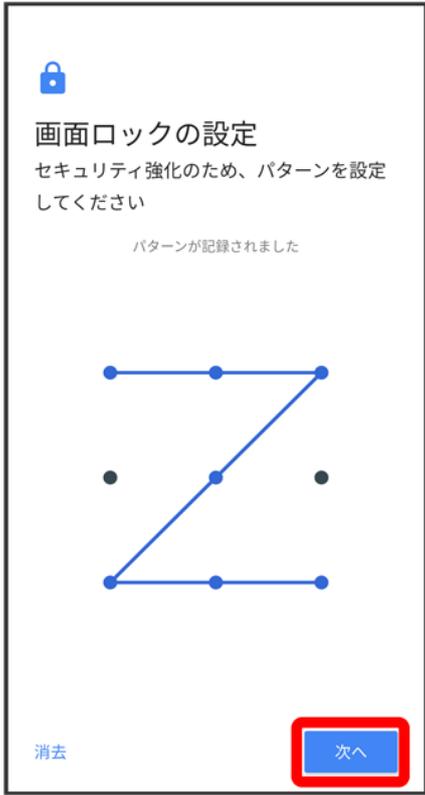
ロック解除パターンを入力



次へ

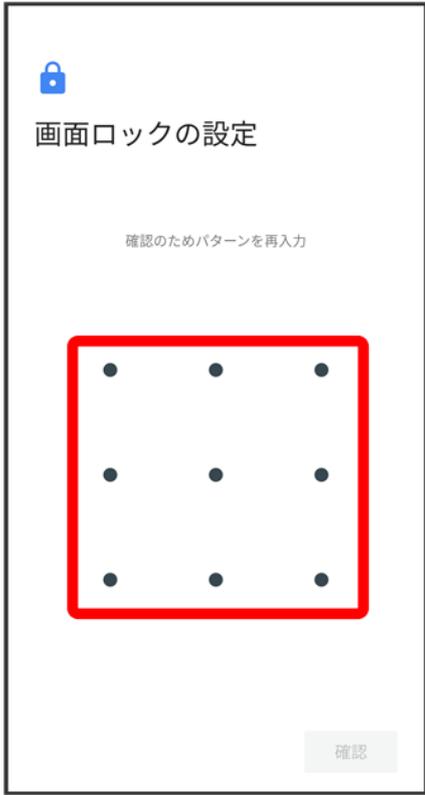
6

次へ



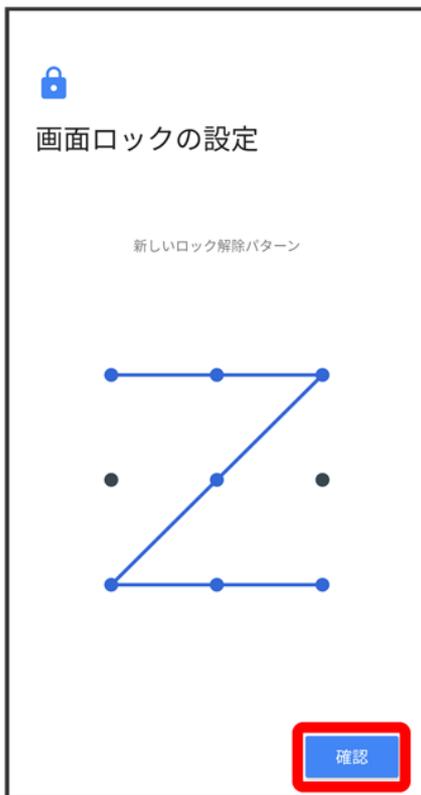
7

新しいパターンを再度入力



8

確認



- 変更前のセキュリティ解除方法がなしまたはタッチ／スワイプ以外のときは、設定が完了します。

9

通知の表示方法をタップ



通知

端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

- すべての通知内容を表示する
- プライベートな内容を非表示
- 通知をすべて表示しない

[完了](#)

10

完了



通知

端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

すべての通知内容を表示する

プライベートな内容を非表示

通知をすべて表示しない



 設定が完了します。

暗証番号で画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

セキュリティ解除方法



- 変更前のセキュリティ解除方法が**なし**または**タッチ／スワイプ**以外のときは、**セキュリティ解除方法**をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

4

暗証番号



5

新しい暗証番号を入力



6

次へ



7

新しい暗証番号を再度入力



8

確認



- 変更前のセキュリティ解除方法がなしまたはタッチ／スワイプ以外のときは、設定が完了します。

9

通知の表示方法をタップ



通知
端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

- すべての通知内容を表示する
- プライベートな内容を非表示
- 通知をすべて表示しない



10

完了

 通知

端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

すべての通知内容を表示する

プライベートな内容を非表示

通知をすべて表示しない



 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティと現在地情報



3

セキュリティ解除方法



- 変更前のセキュリティ解除方法が**なし**または**タッチ／スワイプ**以外のときは、**セキュリティ解除方法**をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

4

パスワード



5

新しいパスワードを入力



6

次へ



7

新しいパスワードを再度入力



8

確認



- 変更前のセキュリティ解除方法がなしまたはタッチ／スワイプ以外のときは、設定が完了します。

9

通知の表示方法をタップ



通知

端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

- すべての通知内容を表示する
- プライベートな内容を非表示
- 通知をすべて表示しない

完了

10

完了



通知

端末がロックされている場合、通知をどのように表示しますか？

- すべての通知内容を表示する
- プライベートな内容を非表示
- 通知をすべて表示しない



 設定が完了します。

システムの設定

言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセット、端末情報に関する確認や設定ができます。

↓ システムの設定

↓ 24時間表示に設定する

↓ 初期状態にリセットする

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
端末情報	端末の状態や法的情報、Androidのバージョンを確認したり、緊急時情報の登録などができます。
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
動作	電源キーを2回押してカメラを起動するかどうかや電源キーと音量大キーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類などを設定します。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
詳細設定	<ul style="list-style-type: none">・バックアップ アプリのデータや通話履歴などをGoogleサーバーにバックアップできます。・リセット オプション ネットワーク設定のリセットやアプリの設定のリセット、初期状態にリセットができます。・システム情報 IMEIと認証情報を確認できます。・システム アップデート ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 詳しくは、「ソフトウェアを更新する」を参照してください。・かんたんお引越し ほかの機器でSDカードに保存したデータ(電話帳、

+ システム利用時の操作

医療に関する情報を編集する

ホーム画面で  (設定) → システム → 端末情報 → 緊急時情報 → 情報の編集 → 各項目を設定

緊急連絡先を新規登録・追加する

ホーム画面で  (設定) → システム → 端末情報 → 緊急時情報 → 連絡先の追加 → 新規登録／追加する連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で  (設定) → システム → 端末情報 → 緊急時情報 → 削除する連絡先の  → 削除

緊急情報を確認する

画面ロック中に  を上にフリック → 緊急通報 → 緊急時情報を2回タップ

- セキュリティ解除方法がなしまたはタッチ／スワイプ以外の際に利用できます。

英語表示に切り替える

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と入力 → 言語 → 言語を追加 → 「English (United States)」の  を上にドラッグ

音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と入力 → 仮想キーボード → キーボードを管理 → Google音声入力

- Google音声入力をタップするたびに、有効()／無効()が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

キーボード／音声入力を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と入力 → 仮想キーボード → 設定するキーボード／音声入力をタップ → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

単語リストに単語を登録する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と入力 → 詳細設定 → 単語リスト → + → 単語入力欄をタップ → 単語を入力 → 次へ → ショートカットを入力 → 確定 → 

- 登録した単語はSuper ATOK ULTIASには反映されません。

マウス／トラックパッドのポインタの速度の設定をする

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と入力 → 詳細設定 → ポインタの速度 → バーをドラッグして速度を調節 → OK

テキスト読み上げ時の設定をする

ホーム画面で  (設定)  システム  言語と入力  詳細設定  テキスト読み上げの設定
 画面の指示に従って操作

24時間表示に設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

システム



3

日付と時刻



4

24時間表示 (表示)



 設定が完了します。

- 24時間表示をタップするたびに、24時間表示() / 12時間表示()に切り替わります。
- 24時間表示を自動設定が無効のときに設定できます。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で (設定)



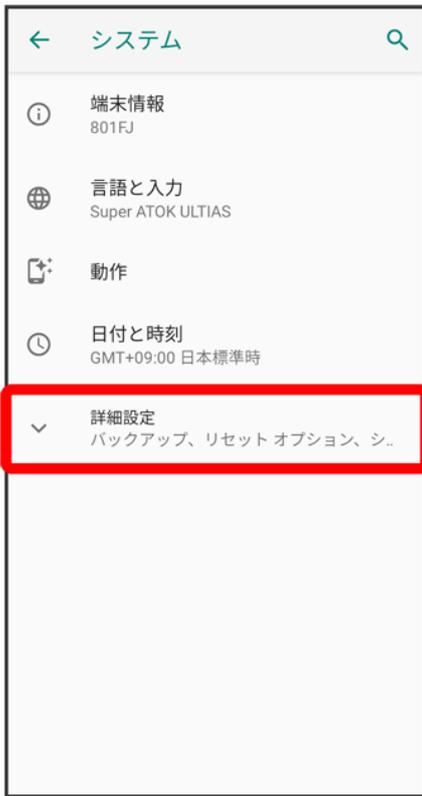
2

システム



3

詳細設定



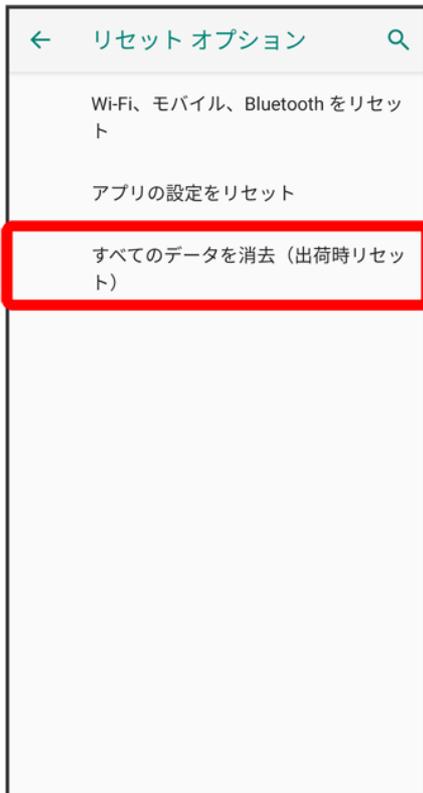
4

リセット オプション



5

すべてのデータを消去(出荷時リセット)



6

操作暗証番号を入力 ➡ OK



7

モバイル端末をリセット

← 全データを消去（出荷時リ...

この操作を行うと、モバイル端末の以下のデータを含む内部ストレージの全データが消去されます。

- ・Googleアカウント
- ・システムやアプリのデータと設定
- ・ダウンロードしたアプリ
- ・音楽
- ・画像
- ・他のユーザーデータ

この操作を行っても次のデータは削除されません:

- ・NFC/おサイフケータイのデータ
- ・SDカードのデータ

モバイル端末をリセット

8

すべて消去



🚩 初期状態へリセットされます。

その他の端末設定

↓ ネットワークとインターネット

↓ 接続済みの端末

↓ アプリと通知

↓ ストレージ

↓ アカウント

↓ ユーザー補助

↓ 便利機能

↓ Digital Wellbeing

↓ Google

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。 詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
モバイル ネットワーク	優先ネットワークタイプなどを設定します。 ローミング、ネットワークを自動的に選択について詳しくは、「 海外でご利用になる前に 」を参照してください。
データ使用量	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。詳しくは、「 データ使用量の設定 」を参照して下さい。
アクセス ポイントとテザリング	テザリングを設定します。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
詳細設定	・VPN VPNの接続先を設定します。 ・プライベート DNS

プライベートDNSについての設定ができます。

接続済みの端末

Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定する	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「 Bluetooth®機器をペア設定する 」を参照してください。
以前接続されていたデバイス	ペア設定済みの機器が表示されます。 詳しくは、「 ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する 」を参照してください。
接続の設定	Bluetooth®接続やNFC／おサイフケータイ®の動作などに関する設定ができます。 Bluetooth®について詳しくは、「 Bluetooth®機能を利用する 」を参照してください。 NFC／おサイフケータイ®について詳しくは、「 NFC／おサイフケータイ®を利用する 」を参照してください。

アプリと通知

アプリや通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールしたアプリの確認や設定をします。
アプリを利用した時間	本機の総利用時間の履歴を確認できます。
通知	通知に関する設定ができます。
詳細設定	・デフォルト アプリ 標準で起動するアプリを設定できます。 ・アプリの権限 アプリに必要な許可について設定できます。 詳しくは、「 アプリに必要な許可を設定する 」を参照してください。 ・緊急速報メール 緊急速報メールに関する設定ができます。 ・特別なアプリアクセス 特別なアクセスに関する設定ができます。

+ アプリと通知利用時の操作

アプリの設定をする

ホーム画面で  (設定) → **アプリと通知** → **XX 個のアプリをすべて表示** → 設定したいアプリをタップ → 各項目を設定

通知をブロックしたいアプリを設定する

指定のアプリからのすべての通知をブロックします。

ホーム画面で  (設定) → **アプリと通知** → **XX 個のアプリをすべて表示** → 通知をブロックしたいアプリをタップ → **通知** → **通知の表示** (表示)

■ **通知の表示**をタップするたびに、有効() / 無効() が切り替わります。

ストレージ

本機やSDカードのストレージ容量の確認、SDカードのマウント、SDカード内のデータの消去などができます。設定できる項目は次のとおりです。

■ SDカードやUSBドライブの状態によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
内部共有ストレージ	本体メモリの空き容量 / 合計容量を確認します。
SDカード	SDカードの設定をしたり、空き容量 / 合計容量を確認できます。
USBドライブ ¹	USBドライブに保存されているデータを確認できます。

1 USBホスト機能を利用しているときに表示されます。

アカウント

アカウントの新規作成 / 追加やアカウントの同期、自分から設定などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アカウントを追加	アカウントの新規作成 / 追加ができます。
自動的にデータを同期	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。
自分から設定	誕生日や性別、身長、体重を設定します。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は

次のとおりです。

項目	説明
音量キーのショートカット	音量キーを押してユーザー補助機能を開始する設定ができます。
テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルを再生します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。
拡大	トリプルタップやユーザー補助機能ボタンを使うことで画面を拡大するかどうかを設定します。
大きなマウスポインタ	マウスポインタを大きくするかどうかを設定します。
色反転	赤と緑が区別しにくい場合に色を補正するかどうかを設定します。
色補正	画面の色を反転させるかどうかを設定します。
アニメーションの削除	 をタップしたときや  をタップしたときなどのアニメーションを省略するかどうかを設定します。
停止時間	ポインタが停止したらクリックする機能について設定します。
電源ボタンで通話を終了	通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	本機の方角に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
押し続ける時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
バイブレーション	電話着信時や  などをタップしたときにバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
モノラル音声	音声再生をモノラルにするかどうかを設定します。
字幕	字幕表示について設定します。
高コントラストテキスト	画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定します。

便利機能

歩数計や持っている間ON、アシスタントキーなどの便利な機能について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
----	----

USB機器の検出	本機にUSB機器を接続したときにUSB機器を検出します。
歩数計	歩数計を利用するかどうかを設定します。 有効にすると、歩数情報を利用するアプリなどが使用できるようになります。 自分から設定 で身長と体重を設定すると、より正確な歩数情報が取得できます。詳しくは、「 アカウント 」を参照してください。
持つてる間ON	本機を手に持って動きのある間は、画面を消灯しないようにするかどうかを設定します。
アシスタントキー	アシスタントキーを押したときに起動するアプリや機能を設定します。

+ アシスタントキーを長押ししたときの動作を設定する

ホーム画面で (設定) → **便利機能** → **アシスタントキー** → 項目をタップ

- アシスタントキーを短押し／連続2回押ししたときは、設定に関わらずGoogle アシスタントが起動します。

Digital Wellbeing

本機の利用習慣を一目で確認し、オフラインで過ごす時間を作ります。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX時間XX分	本機の今日の総利用時間を確認できます。
ダッシュボード	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
おやすみモード	指定した時間に高度なサイレントモードを起動するように設定できます。
通知を管理	アプリの通知に関する設定ができます。
サイレント モード	高度なサイレントモードを設定／解除できます。また、高度なサイレントモードを設定しているときの通知の動作などについて設定します。
アプリリストにアイコンを表示	Digital Wellbeingをアプリとしてアプリリストに表示するかどうかを設定します。

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google アカウント	Google アカウントについて設定します。
Android Auto	Android Autoをインストールできます。
Chromebook	Chromebook™の設定をします。
Google Fit	ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理な

	どができるGoogle Fitについて設定します。
Google Pay	Google Payをインストールできます。
Google Play Instant	Google Play Instantについて設定します。
Nearby	Nearbyを利用して自分の周りの人や場所と情報を共有するかどうかを設定します。
Smart Lock for Passwords	複数のデバイスにログインできるようにパスワードを保存するSmart Lock for Passwordsを有効にするかどうかを設定します。
アプリ プレビュー メッセージ	相手と異なるアプリでメッセージのやりとりをできるように設定します。
キャスト メディアの制御	キャストデバイスでストリーミング中のメディアを他の端末から制御できないように設定できます。
セキュリティ	本機の紛失に備えたセキュリティを設定します。
データ管理	Google ドライブに対応したアプリでの、ファイルの更新に関して設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
仕事用プロファイルの設定	仕事用プロファイルに関する設定をします。
付近の端末の設定	本機付近の端末に関する設定をします。
位置情報	位置情報に関する設定をします。
広告	広告IDに関する設定をします。
接続済みのアプリ	Google アカウントに接続済みのアプリに関しての設定をします。
検索、アシスタントと音声	Googleに関する設定をします。
端末	本機付近の端末に関する通知の設定をします。
端末の電話番号	Google アカウントを再設定するための電話番号を設定します。
連絡先の復元	バックアップした連絡先を復元することができます。

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

↓ 通信方式を設定する

↓ 通信事業者を設定する

↓ ローミングの設定を変更する

通信方式を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



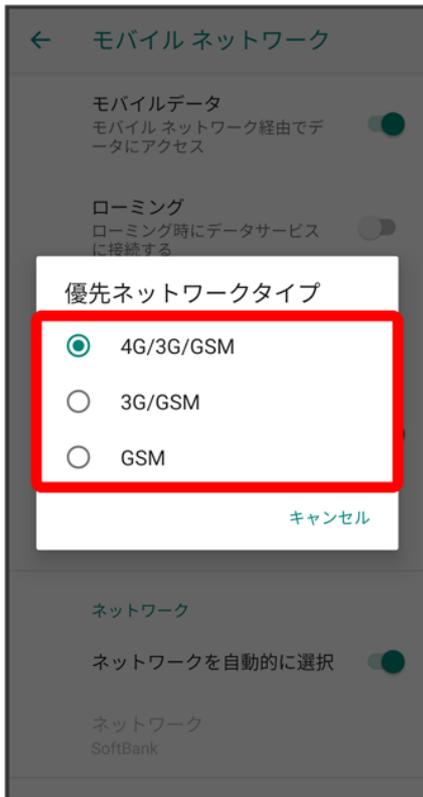
2

モバイル ネットワーク → 詳細設定



3

優先ネットワークタイプ → 4G / 3G / GSM / 3G / GSM / GSM



 通信方式が設定されます。

- お買い上げ時は4G／3G／GSMに設定されています。日本国内や3G／GSMネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク → 詳細設定



3

ネットワークを自動的に選択(表示)



 利用可能なネットワークが検索されます。

4

接続するネットワークをタップ

 選択した通信事業者が設定されます。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

ローミング (●表示)



 ローミングが有効になります。

- **ローミング**をタップするたびに、有効()／無効()が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

- ↓ 海外から日本へ国際電話をかける
- ↓ 滞在国の一般電話／携帯電話にかける
- ↓ 海外から日本以外の国へ国際電話をかける

+ 海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で    **設定**  **通話**  **ダイヤルアシスト**  **ダイヤルアシスト機能**
■ **ダイヤルアシスト機能**をタップするたびに、有効()／無効()が切り替わります。

海外から日本へ国際電話をかける

1

ホーム画面で 



 電話画面が表示されます。

2

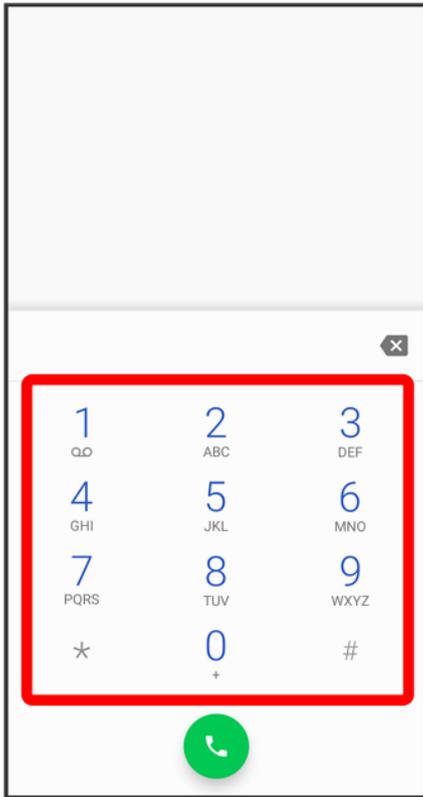




 電話番号発信画面が表示されます。

3

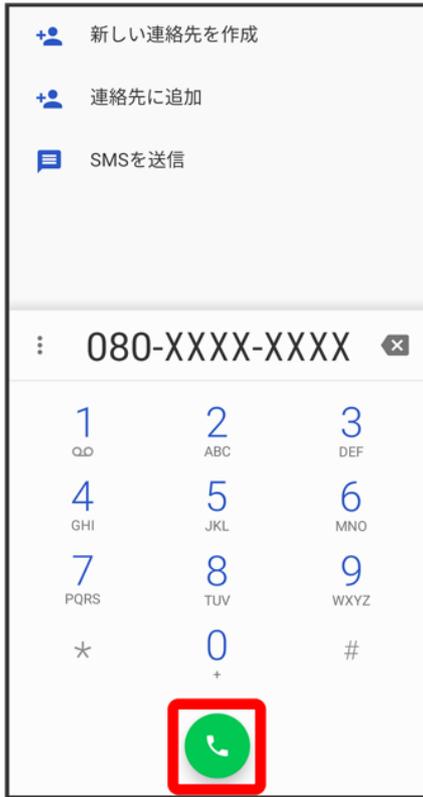
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- 電話番号の先頭には「+」を付けないでください。

4





5

日本へ発信



6

発信



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

ホーム画面で



 電話画面が表示されます。

2

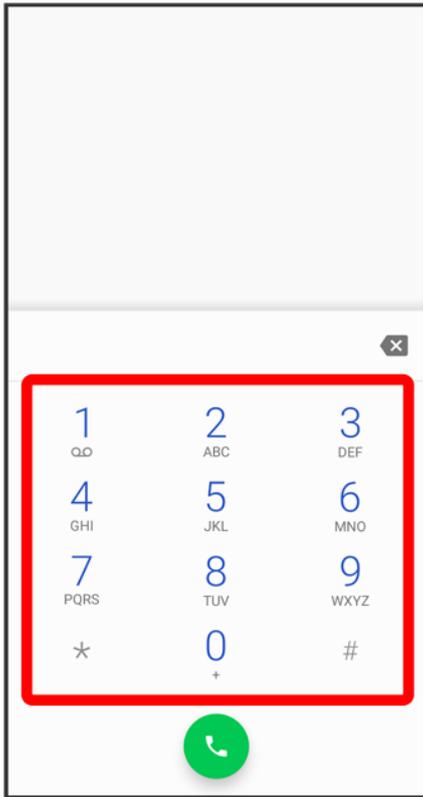




 電話番号発信画面が表示されます。

3

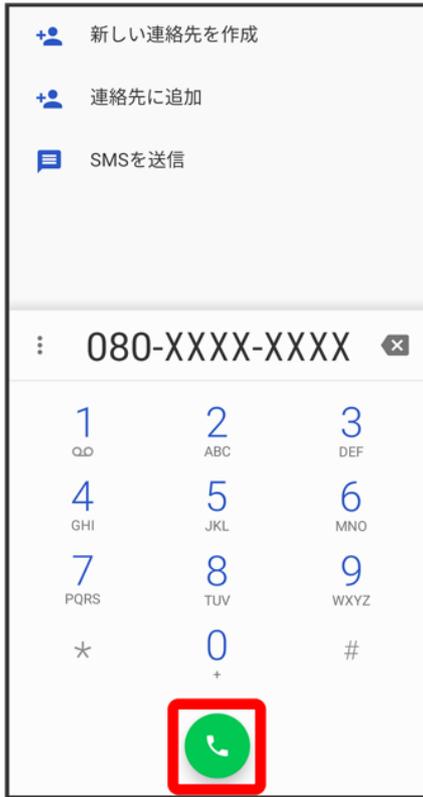
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- 電話番号の先頭には「+」を付けないでください。

4





5

滞在国内へ発信



6

発信



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で



 電話画面が表示されます。

2

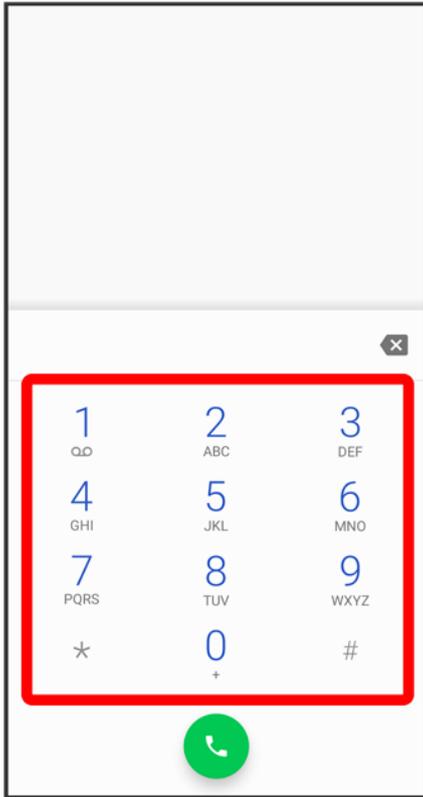




 電話番号発信画面が表示されます。

3

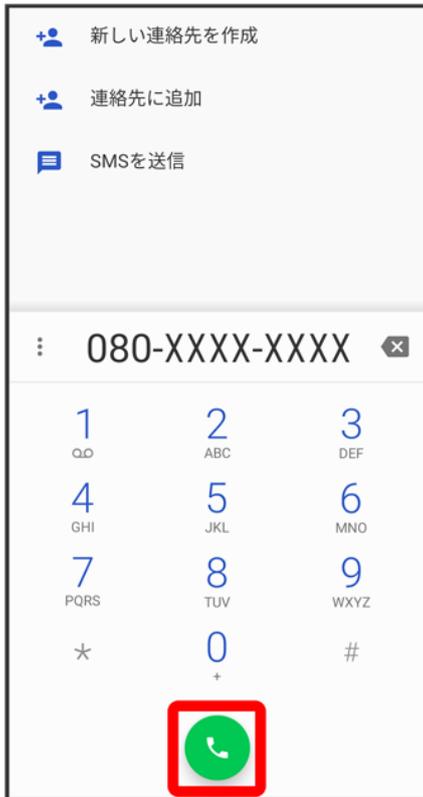
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- 電話番号の先頭には「+」を付けないでください。

4





5

国番号を選択



6

国番号をタップ



7

発信



🇯🇵 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

電源が切れる

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールした後から発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性ががあります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールした後から発生する

新しいアプリが原因の可能性ががあります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

充電ができない、充電が遅い

↓ 充電が開始しない

↓ ACアダプタによって充電時間が長くなる

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

電池の持ちが悪い

- ↓ 操作をしていないのに電池の消耗が早い
- ↓ 特定の場所で電池の消耗が早い
- ↓ 電池の消耗を抑える設定をしたい

操作をしていないのに電池の消耗が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消耗が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

電池の消耗を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定を有効にすると電池の消耗が改善される可能性があります。

詳しくは、「[バッテリーセーバーを利用する](#)」を参照してください。

画面が突然真っ暗になる

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールした後から発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールした後から発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールした後から発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性ががあります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールした後から発生する

新しいアプリが原因の可能性ががあります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

SDカードが利用できない

↓ 特定のアプリが動作中に発生する

↓ 新たにアプリをインストールした後から発生する

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性ががあります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールした後から発生する

新しいアプリが原因の可能性ががあります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

メールの送信、受信ができない

- ↓ 送信も受信もできない
- ↓ 電波レベルアイコンに「4G」の表示がない
- ↓ ファイルを添付すると送信できない
- ↓ 特定の相手からのメールを受信できない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「4G」の表示がない

「モバイルデータ」が無効になっている可能性があります。

ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット →  モバイル ネットワーク と操作して、 モバイルデータ が有効 ( 表示) になっているかを確認してください。

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。

サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。

迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

- ↓ アプリからもブラウザからも接続できない
- ↓ 電波レベルアイコンに「4G」の表示がない
- ↓ ブラウザを利用すると接続できない
- ↓ Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「4G」の表示がない

「モバイルデータ」が無効になっている可能性があります。

ホーム画面で  (設定) → [ネットワークとインターネット](#) → [モバイル ネットワーク](#) と操作して、[モバイルデータ](#) が有効 ( 表示) になっているかを確認してください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。

「[閲覧履歴を消去する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。

「[ネットワークを選択して接続する](#)」を参照し、Wi-Fiを無効にした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

↓ 発着信ともできない

↓ 全く着信できない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

全く着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に電話が転送されたり、留守番電話に接続されたりすることがあります。

「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

↓ 新しいアプリをインストールできない

↓ アプリが起動できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。

空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。

また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。

許可するように設定していない場合、アプリを起動できないことがあります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

保証とアフターサービス

↓ 保証について

↓ アフターサービスについて

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。

<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>

- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

！ 注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として◆◆

年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。



ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

仕様

↓ 本体仕様

本体仕様

項目	説明
サイズ(幅×高さ×奥行)	約◆◆×◆◆◆×◆◆mm
質量	約◆◆g
連続通話時間	約◆◆◆分(3Gモード) 約◆◆◆分(GSMモード) 約◆◆◆分(VoLTEモード)
連続待受時間	約◆◆◆時間(3Gモード) 約◆◆◆時間(GSMモード) 約◆◆◆時間(4Gモード:AXGP網) 約◆◆◆時間(4Gモード:FDD-LTE網)
充電時間	ACアダプタ(USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ[ZSDBAS](SB-AC20-TCPD)):約◆◆◆分
最大出力	◆◆◆W(3Gモード) ◆◆◆W(GSMモード) ◆◆◆W(4Gモード:AXGP網) ◆◆◆W(4Gモード:FDD-LTE網)
通信速度	下り最大◆Mbps/上り最大◆Mbps 下り最大◆Mbps/上り最大◆Mbps

本製品の比吸収率(SAR)について

- ↓ [本製品の比吸収率\(SAR\)について](#)
- ↓ [欧州における電波ばく露の影響に関する情報](#)
- ↓ [米国連邦通信委員会\(FCC\)の電波ばく露の影響に関する情報](#)
- ↓ [Specific Absorption Rate \(SAR\) for This Product \(for Japan\)](#)
- ↓ [European RF Exposure Information](#)
- ↓ [CE RF Power Table](#)
- ↓ [Federal Communications Commission \(FCC\) Notice](#)
- ↓ [FCC RF Exposure Information](#)

本製品の比吸収率(SAR)について

この機種【arrows U】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準^{※1}は、人体の近くで使用される携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【arrows U】の頭部におけるSARの最大値は0.392W/kg^{※2}であり、また下記の方法^{※3}により身体に装着した場合のSARの最大値は0.243W/kg^{※2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもあります。いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含み●●。

※3 頭部以外の位置におけるご使用方法

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から◆.◆センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のウェブサイト

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

世界保健機関(英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

SoftBank スマートフォン各機種 of 電波比吸収率(SAR)一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【arrows U】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.41W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属(部分)が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は0.97W/kgです。

適合宣言書(簡易版)^{※1}

本携帯電話機【arrows U】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーウェブサイトをご参照ください:

<http://www.fmworld.net/product/phone/softbank/doc/>

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.53W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は1.44W/kgです。

身体装着の場合:この携帯電話機【arrows U】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety(英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【arrows U】 meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.392 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.243 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is ●●● under simultaneous transmission use conditions.

**** Use at positions other than at the ear

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a ◆.◆cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

For more information about SAR, see the following websites:

•Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

•Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (Japanese)

•World Health Organization

<http://www.who.int/emf>

•List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.41 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.97 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure

compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【arrows U】

Trade Mark: Fujitsu

Model Name: 801FJ

Hereby, Fujitsu Connected Technologies Ltd declares that the radio equipment type 【arrows U】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <http://www.fmworld.net/product/phone/softbank/doc/>.

CE RF Power Table

Radio type (Description)	Transmitter Frequency / Maximum Output Power
GSM (GSM900)	880-915MHz / 33.5 dBm
GSM (DCS1800)	1710-1785MHz / 30.5 dBm
UMTS (FDD I)	1920-1980MHz / 23.5 dBm
UMTS (FDD VIII)	880-915MHz / 23.5 dBm
LTE (FDD 1)	1920-1980MHz / 25.0 dBm
LTE (FDD 3)	1710-1785MHz / 25.0 dBm
LTE (FDD 8)	880-915MHz / 25.0 dBm
WLAN 2.4GHz (IEEE 802.11b)	2400-2483.5MHz / 17.0 dBm
WLAN 2.4GHz (IEEE802.11g)	2400-2483.5MHz / 15.0 dBm
WLAN 2.4GHz (IEEE 802.11n)	2400-2483.5MHz / 15.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11a)	5150-5350MHz / 15.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11a)	5470-5725MHz / 15.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11n)	5150-5350MHz / 15.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11n)	5470-5725MHz / 15.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11ac)	5150-5350MHz / 12.0 dBm
WLAN 5GHz (IEEE 802.11ac)	5470-5725MHz / 12.0 dBm
Bluetooth (Bluetooth)	2400-2483.5MHz / 10.5 dBm
RFID (NFC)	13.56MHz/-19 dB μ A/m at 10m

The manufacturer of this product is Fujitsu Connected Technologies Ltd. with its registered place of business at Chuorinkan 7-10-1 Yamato, Kanagawa 242-0007, Japan.

Federal Communications Commission (FCC) Notice

• This device complies with part 15 of the FCC rules.

Operation is subject to the following two conditions :

- ① this device may not cause harmful interference, and
- ② this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

- Changes or modifications made in or to the radio phone, not expressly approved by the manufacturer, will void the user's authority to operate the equipment.
- The device complies with 15.205 of the FCC Rules.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.53 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 1.44 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID 2AQYEFMP170.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

↓ My SoftBank

↓ チャットサポート

↓ 総合案内

↓ スマートフォンテクニカルサポートセンター

My SoftBank

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



チャットサポート

“チャットでチャチャッと”相談！各種変更も可能です！

<http://bit.ly/2MqDKf3>



総合案内

料金から各種サービスまで、ソフトバンクに関する総合案内窓口です。

- ソフトバンク携帯電話から157(通話料無料)
- 一般電話から☎0800-919-0157(通話料無料)
- 受付時間:午前9時から午後8時まで

スマートフォンテクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作・サービス内容に関する案内窓口です。

- ソフトバンク携帯電話から151(通話料無料)
- 一般電話から☎0800-1700-151(通話料無料)
- 受付時間:平日 午前9時から午後7時まで／土日祝 午前9時から午後5時まで